

環境に関わる責任

資源循環の推進

基本的な方針

📖 →P71 日本製紙グループ環境憲章

推進体制

「環境経営」の推進体制 →P06 をご参照ください。

目標と実績

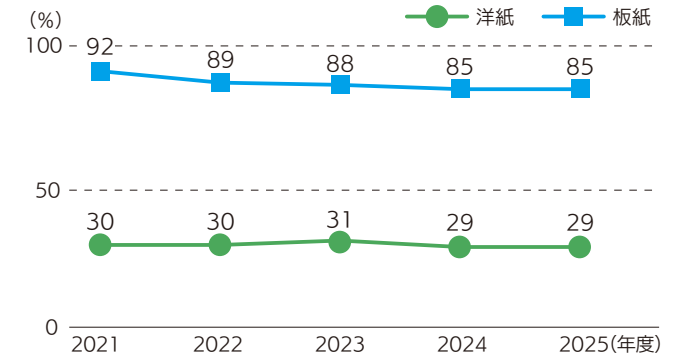
取り組むテーマ	目標	2025年度の主な実績
リサイクル推進	資源の循環利用を促進 <ul style="list-style-type: none"> 古紙安定調達システムの拡充 分別回収リサイクルシステムを構築し、未利用難処理古紙を12,000t/年活用 食品・飲料容器等での水平リサイクルスキームの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 未利用難処理古紙活用量13,152t 紙/パック水平リサイクルに向けて、富士PSF設備で生産した紙/パック古紙パルプを配合した紙/パック原紙を大竹工場で作 東罐興業株式会社と協業した紙コップ水平リサイクルの拡大

取り組み

古紙利用の取り組み

当社グループは、古紙を重要な原材料と位置付け、未利用古紙のリサイクルに取り組んでいます。

古紙利用率の推移(国内)



資源循環に関する事例

詳細は自然資本統合レポートをご覧ください。

🖥️ →WEB **資源循環への取り組み**
 (日本製紙グループ自然資本統合レポート2026 P.52-65)
https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_Ncr2026_52-65.pdf